

# 登壇者のご紹介

## コーディネーター

### 井上 学氏（いのうえ まなぶ） 龍谷大学文学部教授



井上学教授は、交通地理学の分野の研究をされており、例えば、バス交通等の路線網やサービス内容が形成・変化する要因を、住民・交通事業者・行政の考え方など地域の特性に着目した研究をされています。

最近の研究では、ミクロな移動を対象としたデマンド型運行やグリーンスローモビリティなどの研究をされています。

## パネリスト

### 高橋 愛典氏（たかはし よしのり） 近畿大学経営学部教授



高橋愛典教授は、学生時代から交通経済学ならびに、バスを中心とした交通政策を研究され、現在はロジスティクス論（物流）の授業を主に担当されています。交通・物流・流通にまたがった研究・教育を進める中で、その究極の目的としての「交流（コミュニケーション）」とその実現を目指しておられます。

最近の研究では、買い物送迎や移動販売に着目した、買い物弱者対策を取り上げておられます。

### 毛海 千佳子氏（けうみ ちかこ） 近畿大学経営学部准教授



毛海千佳子准教授は、個人の行動を対象としたサービスマーケティングの分野で研究をされており、例えば、交通サービスを中心に、待ち時間、価格や利便性といったサービスの質や、住民の評価・行動の変化に着目して研究されています。

最近の研究は、日常的な移動と個人の幸福感の関係性をテーマとされています。